

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五、六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

4.6 中江昌夫事務所を開設

中江必勝へ、120人が結集

四月六日、中江選対事務所において、町内会、支持者、推薦労組、社会党代表など一二〇名の中江支持者が集まり、盛大に事務所開きが開催された。今、船橋では、「戦争反対、売上税絶対阻止の中江でなければ中曾根とはたたかえない」という声の日増しに高まっている。新会社との力関係を決定する中江選挙を、支持者の声に応え、全力で取り組もうではありませんか！

船橋市内をゆるがす選挙戦へ

一八時より、われんばかりの拍手で、事務所開きが始まった。

司会の金巻さんより「中江を必ず市議会に送りましょう」と檄がとぶ。

まず、社会党を代表し上野書記長、船橋総支部長、友人代表等多くの人たちが挨拶にたち「動労の副委員長時代から信念を貫き通し、自らの運動をおし進めている中江昌夫氏を絶対に当選させなければならぬ」と訴えた。

戦争反対、売上税阻止の 中江必勝を

次に、拍手と歓声のなか、中江昌夫市議があいさつを行い、「売上税の裏には、国家機密法があり、防衛費一%枠突破がある。戦争をすすめる中曾根と断固決する、そういう姿勢が今、問われていると思う。公約どおり平和都市宣言を確立したことにふまえ、船橋を戦争反対、平和の町にするために全力でたたかひぬくと二期目にむけての力強い決意を明らかにした。そして、支持者より中江夫妻に花束が送られ、俳句の会小林さんの音頭でカンパイを行い、事務所開きも絶頂に達した。

会食の時間に、地元飯山満（はざま）山ノ手町会など地元の町内会代表、俳句の会伊藤さん、推薦労組を代表して全日通船橋の藤支部長のあいさつ、さらに県



各界より120人が結集し、中江必勝を誓う!

議選の真只中、松本正二県議も激励に駆けつけ、中江必勝にむけた熱気で盛りあがった。

最後に、動労千葉山口副委員長のあいさつと高橋選対事務局長より御礼が述べられ、三本じめを行い、いよいよ最終段階へと入った選挙戦に打ってでることが確認され、意気高く事務所開きを終了した。

4. 12 津田沼へ

中江選挙闘争は絶対に負けられない。「4・1移行」で奪われた仲間、奪われた権利を取り戻す初戦だ。そして、なによりもグラグラとなっている中曾根を打倒するたたかいだ。第五次統一行動、4・12総決起集会へ、全力をあげてたたかう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!